

1 要望書提出に向けた工程



2 スケジュール（予定）

		令和2年度		令和3年度	
		2月	3月		
築地地区	場外検討会※	●第2回検討会		●第3回検討会	
	まち協		●築地地区まちづくり協議会	●築地地区まちづくり協議会	
周辺地域		●各地区会議体等（銀座、勝どき・豊海、晴海）		●各地区会議体等（銀座、勝どき・豊海、晴海）	
区	都への要望書作成				
都	適宜情報共有				実施方針策定

STEP 1 (2月) STEP 2 (3月) STEP 3 (3月) STEP 4 (3月)

※ 第1回検討会 令和2年11月28日実施

3 要望書案概要

1 東京を牽引する交通結節機能の整備について

- ◎大規模開発により増大する市場跡地周辺の車両交通を適切に処理し、生じ得る交通渋滞を低減することが必要
- 各幹線道路から市場跡地へダイレクトにアクセスできる交通基盤の整備
 - ・環状第2号線本線と市場跡地の直接アクセス
 - ・晴海通りから市場跡地への車両の直接アクセス
- 安全で快適な歩行者ネットワークの形成
- 観光バス駐車場、船着場などの機能を持つ交通結節点の整備

2 築地場外市場をはじめとする周辺地域との調和のとれたまちづくりについて

- ◎築地場外市場や周辺地域における活気とにぎわいの継承には、周辺地域とのつながりを十分に配慮した調和のとれたまちづくりが極めて重要
- 市場跡地内と場外市場や周辺施設等がシームレスに移動できる動線の確保
- 将来に向けた周辺施設とのハード面の計画調整
- 市場跡地と築地場外市場のゲート部分に荷捌き場等を連携して整備
- 市場跡地内に荷捌き場等への車両アクセス経路の整備

3 都民に開かれたまちづくりについて

- ◎国際都市東京としてのポテンシャルを最大限に引き出すものであるとともに、誰もが訪れ、気軽に楽しめる開かれたまちづくりが必要
- 環境に優しい水辺に広がる水と緑のネットワークの形成
- 災害時の防災拠点となり得る大広場空間の整備

4 迅速なまちづくりの推進について

- ◎インフラ整備に係る考え方をはじめとした開発の全体像をいち早く示すことで住民の期待と信頼に応え、東京の魅力を向上させることが不可欠
- 概ね10年を目途とした迅速なまちづくりの推進

5 実施方針等における地元意見の反映について

- ◎市場跡地のまちづくりにおいては、地元区である本区との連携が不可欠
- 本区から追って提出する要望書の内容を実施方針等の検討に反映
- 実施方針等策定前に地元へ十分な説明を実施